

広がる未来へ

たはらエコ・ガーデンシティ構想

●菜の花エコプロジェクト 見ごろを終えた菜の花畑は今

田原市では「たはらエコ・ガーデンシティ構想」のもと、菜の花エコプロジェクトを推進しています。このプロジェクトは「菜の花」をキーワードに、農地の健全化などを図るものです。

●主な事業

- 菜の花の栽培
- 菜種の利活用
- 廃食用油の利活用



菜種のほ場では、毎年10月ごろに種をまき、5月下旬に収穫を迎えます。菜種の収穫は、タイミンが難しく、適期を逃すとサヤが乾いて種がこぼれてしまうため、知識と経験が必要です。そこで、市では特定非営利活動法人田原菜の花エコネットワークの皆さんに管理を委託し、菜種の刈取り・選別・乾燥作業を行っています。

また、これからの時期、ヒマワリの種まき作業も始まります。これは、ほ場の維持管理のため作付けするもので、市内の保育園・幼稚園・小学校でも種まき体験が行われます。園児・児童の

皆さんは、楽しく体験しながら、資源循環などについて学びます。子どもたちに芽生えた小さな意識が大きな花を咲かせるといいですね。



▲昨年ひまわりの種まきの様子

「たはらエコ・ガーデンシティ構想」の動画を市ホームページで配信しています。ぜひご覧ください。

● 田原市ホームページ↓たはらスタイル「動画配信」
<http://www.city.tahara.aichi.jp/>

● たはらエコチャレンジ宣言登録者数
 個人2544人・事業所97カ所(4月末現在)

▼環境政策課

☎23局7401 FAX23局0180

環境戦隊たはらエコレンジャー

環境けいじばん

22

ゴミゴミとリサイクルレンジャー

みなさんは海や池が赤色に染まっているのを見たことがありますか？今回は赤潮の原因と発生を防ぐ方法についてお伝えします。



◆赤潮とは？

赤潮とは、プランクトンが大量発生することによって起こる現象です。優占するプランクトンの種類によって、赤褐色や茶褐色、時には緑色（アオコと呼ばれる）に見えたりします。

◆赤潮になると

赤潮になると水中の酸素濃度が低下したり、魚のえらにプランクトンが詰まったりして窒息し、漁業被害が生じることがあります。特にあさりなどの貝類や養殖魚は赤潮から逃げる事ができないため、被害が大きくなることもあります。またノリの色落ちの原因にもなります。

◆どうして赤潮になるの？

窒素やリンなどの水中の栄養塩が多くなる（富栄養化）とその栄養を利用してプランクトンが大量発生す

るため赤潮が起こります。特に三河湾のような閉鎖性水域は水の入れ替わりが少ないため赤潮が発生しやすい環境といえます。また、春先に日照時間が長くなるとともに水温も上昇するため、プランクトンの活動が盛んになり赤潮が発生しやすくなります。

◆赤潮を発生させないために

- 赤潮の発生を防ぐには富栄養化させないことが大切です。
- 単独浄化槽を使用している方は合併浄化槽へ転換するように努める
- 畑への施肥は適量を守る
- 洗剤は適量を使う
- 油は吸収剤や古新聞などに吸い取り可燃ごみとして捨てる



私たちにできることから始めましょう。

▼環境政策課

☎23局3541 FAX23局0180